



再生路盤材の試験報告書

1/5

受付番号	工試第U-2009080435-202302008886
受付日	2023年 2月22日
発行日	2023年 3月30日

株式会社 杉浦土木 殿

一般財団法人 建材試験センター
 工事材料試験所長
 芭蕉宮 総一郎



浦和試験室

〒338-0822 埼玉県さいたま市桜区
 中島2丁目12番8号
 電話番号 048(858)2790
 試験監督者 藤巻敏之

1. 試料（依頼者提出の資料による）

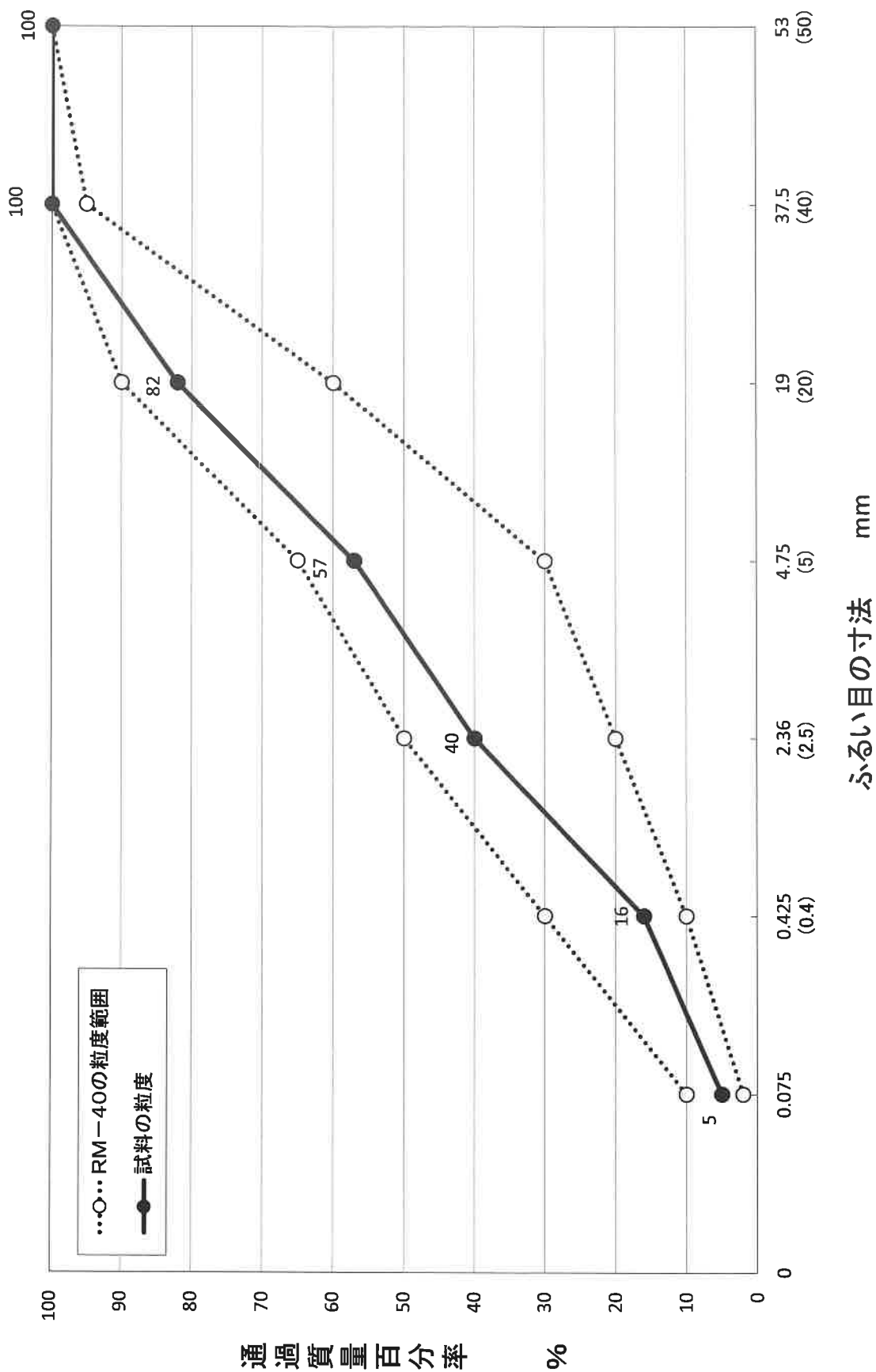
種類	RM-40
製造工場	杉浦リサイクルセンター
採取日	2023年 2月22日
用途	路盤材等

2. 試験内容

試験方法	JIS A 5001 道路用碎石 5.2 粒度試験 JIS A 5001 道路用碎石 5.3 絶乾密度及び吸水率試験 JIS A 5001 道路用碎石 5.4 すりへり減量試験 JIS A 5001 道路用碎石 5.5 塑性指数 アスファルトコンクリート混入率は、再生処理材を5mmふるいでふるい分け、残留した試料からアスファルトコンクリートを目視によって選別し、質量比で示した。 (公社)日本道路協会 “舗装調査・試験法便覧” E001 ①修正CBR試験方法
試験期間	2023年 2月24日～ 3月27日
試験場所	浦和試験室
試験担当者	塩崎洋一・日詰康志

3. 試験結果

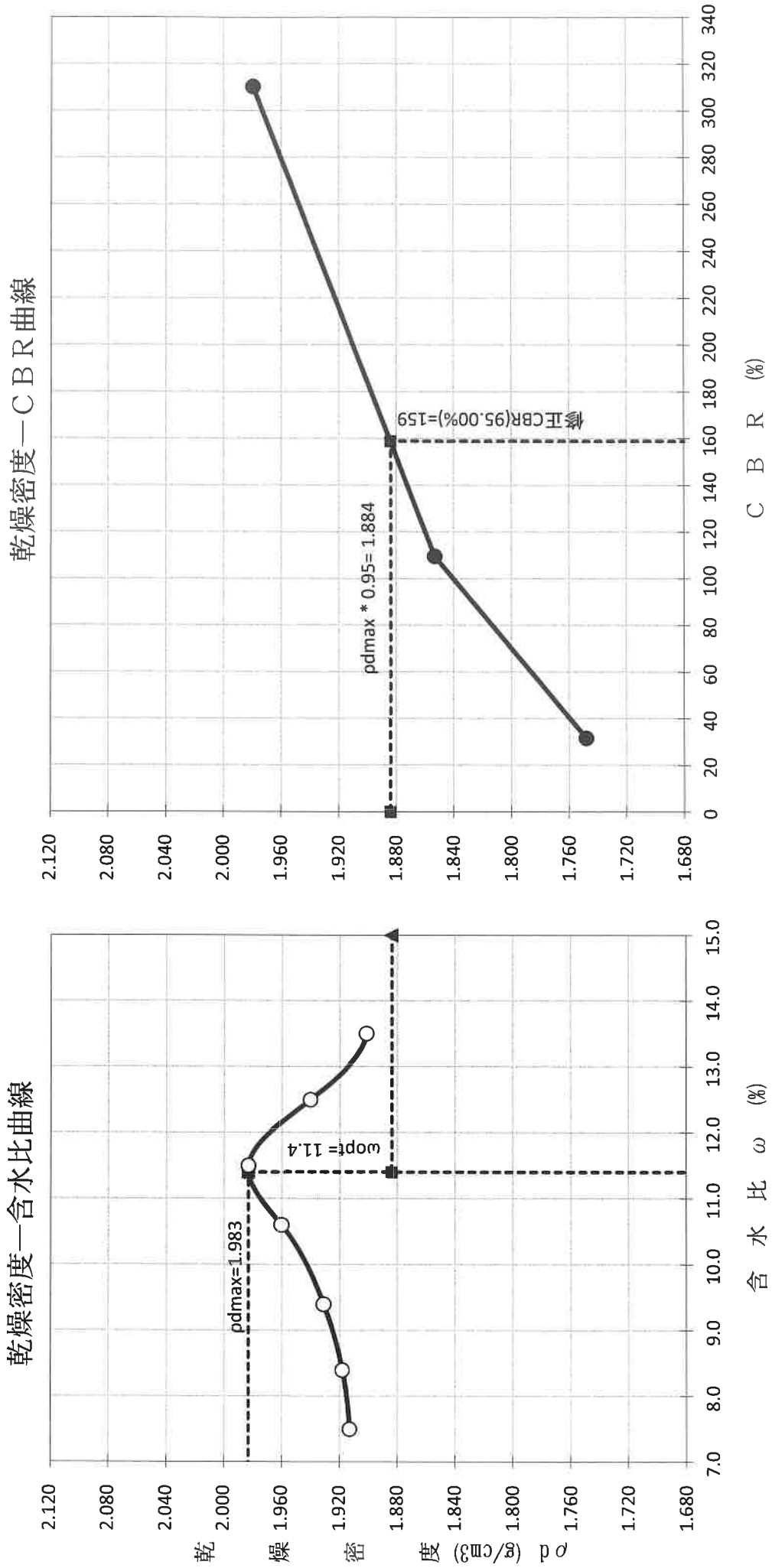
粒度試験							
※1	通過質量百分率 %						
ふるい目の寸法 mm	53 (50)	37.5 (40)	19 (20)	4.75 (5)	2.36 (2.5)	0.425 (0.4)	0.075
測定値	100	100	82	57	40	16	5
※2 規格範囲	100	95~100	60~90	30~65	20~50	10~30	2~10
備考	※1 ()内は各ふるい目の公称寸法 ※2 RM-40の規格粒度範囲 粒度試験結果（粒度曲線）を図-1に示す。						



図一1 粒度試験結果

試 験 項 目		1	2	平 均
密 度 g/cm^3	表 乾	2.46	2.48	2.47
	絶 乾	2.33	2.35	2.34
吸 水 率	%	5.75	5.48	5.62
す り へ り 減 量	%	28.5		
塑 性 指 数 (P. I)	液性限界 ※1 %	NP		
	塑性限界 %	NP		
	塑性指数 ※2	NP		
アスファルトコンクリート混入率	%	3.1		
備 考	※1 試験結果においてその性状が認められない場合は、NP (non-plastic)とする。 ※2 液性限界若しくは塑性限界が求められないとき、又は液性限界と塑性限界に有意な差がないときは、NPとする。			

修正 C B R 試験										
共通項目	試料の準備方法					乾燥法				
	試料の使用方法					非繰返し法				
最適含水比 測定試験 92回/層 (3層)	平均含水比	7.5	8.4	9.4	10.6	11.5	12.5	13.5		
	%									
	乾燥密度	1.913	1.918	1.931	1.960	1.983	1.940	1.901		
	g/cm ³									
最適含水比	%					11.4				
最大乾燥密度	g/cm ³					1.983				
C B R 試験	突固め回数	番号	乾燥密度	4日水浸後の		C B R 値				
			g/cm ³	吸水膨張比		(2.5mm貫入時)				
				%		%				
	92回/層(3層)	1		1.982	0.00		331			
		2		1.988	-0.02		258			
		3		1.968	0.00		342			
		平均		1.979	-0.01		310			
	42回/層(3層)	1		1.874	0.00		109			
		2		1.845	-0.01		125			
		3		1.840	0.00		95			
		平均		1.853	0.00		110			
	17回/層(3層)	1		1.749	-0.01		35			
		2		1.737	-0.01		24			
3			1.758	0.00		36				
平均			1.748	-0.01		32				
修正 C B R	% ※		159							
備考	※ 最大乾燥密度の95%の時の値。 乾燥密度-含水比曲線及び乾燥密度-CBR曲線を図-2に示す。									



圖—2 乾燥密度—含水比曲線及修正CBR曲線